

介護保険

4月に「地域包括支援センター」が誕生します

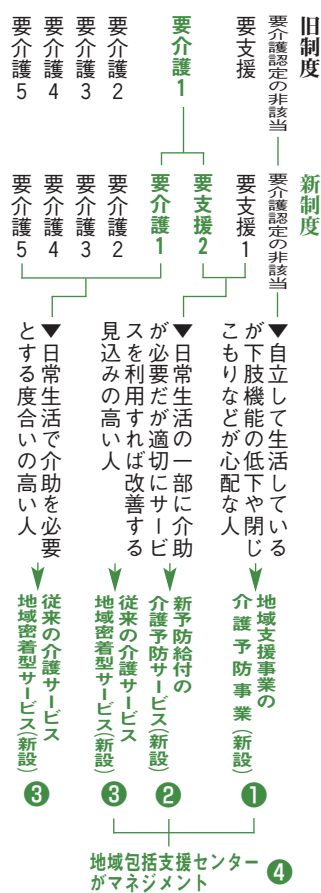
介護保険施行から6年。「介護の社会化」が一定の定着をみた今、地域における総合的・包括的なケアシステムの構築が急がれています。新たな地域ケアシステムの拠点として「地域包括支援センター」が4月に誕生します。どうぞお気軽にご相談ください。

高齢者の自立支援を目指し、平成12年からスタートした介護保険制度が「介護予防重視」などの視点から見直され、今年4月から変わります。また、要介護状態となっても、できる限り住み慣れた地域での生活を支えるために「地域密着型サービス」が創設されます。要介護度が軽く、状態の改善可能性の高い高齢者に対

する「新予防給付」や、要支援、要介護状態となる恐れのある高齢者に対する「介護予防事業」が始まります。これらのサービスは新たに設置される「地域包括支援センター」がマネジメントします。さらに、介護サービス事業者には、利用者が適切に介護サービスを選択できるように、サービス内容や運営状

況を県へ報告することが義務付けられ、その情報は一般に公開されることとなります。地域包括支援センターとは 地域包括支援センターは、基幹ステーションと東・西・中央・北部の4地域ステーションで構成されます。地域包括支援センターに勤務する社会福祉士、保健師、主任ケアマネジャーなどは、次の業務を行います。

新しい介護保険制度の全体像



新しく導入される制度・サービス

- 1 地域支援事業 介護予防事業、虐待防止や早期発見、困難事例へのケアマネジャーに対する助言、家族支援事業など
2 新予防給付 運動器の機能向上、口腔機能の向上、栄養改善の導入
3 地域密着型サービス 住み慣れた地域で利用できるサービスの充実。小規模多機能型居宅介護、認知症高齢者グループホームなど
4 地域包括支援センター 市が設置。社会福祉士、保健師、主任ケアマネジャーなどが配置され、地域での高齢者支援の総合的なマネジメントを実施。介護予防事業の調整、地域の高齢者に対する総合相談や支援、虐待防止や権利譲渡のための事業、高齢者の状態に応じた継続的なサービスの調整など

新予防給付を受ける手続き

今までと同じように、介護保険の要介護（支援）認定申請を市役所へ提出していただきます。約30日の判定期間を経て結果を通知。要支援1・要支援2の認定を受けた人が対象となります。対象者のサービスやプラン作成などのケアマネジメントは、今までのケアマネジャーに替わり、原則、地域包括支援センターの職員が行います。

福祉用具購入の注意

今まで、ポータブルトイレ、シャワーチェアなどの特定福祉用具は、いずれの事業所で購入しても、福祉用具購入費の対象となっていました。が、4月から、指定を受けた事業者で購入した特定福祉用具だけが、給付の対象となる予定です。購入に当たっては、担当ケアマネジャーか高齢者福祉課に事前にご確認ください。

介護保険証が新しくなります

65歳以上の人（第1号被保険者）全員と4歳〜64歳の人（第2号被保険者）のうち、要介護認定を受けている人の介護保険証の有効期間が平成18年3月31日で満了します。3月下旬に新しい保険証を発送しますの

で、ご確認ください。新しい保険証には有効期限がありませんので、大切に保管をしてください。なお、保険証が更新されても、受けられている要介護認定はそのまま引き継がれます。

介護予防支援専門員「非常勤嘱託員」を募集

職務内容 介護予防サービス計画の作成、サービス事業者などとの連絡調整など
勤務場所 高齢者福祉課内
対象年齢 60歳未満（昭和21年4月2日以降の出生者）
採用予定人数 7人
受験資格 普通自動車免許のほか介護支援専門員、保健師または看護師の資格がある人
申込書受付期間 3月6日（月）から15日（水）まで
試験日時 3月19日（日）午前9時から
試験場所 総合福祉センター12階技能習得室
試験内容 作文、面接、適性検査
その他 申込書の請求をはじめ、勤務条件など詳しくはお問い合わせください。

問い合わせ 高齢者福祉課長寿福祉係（☎8264）

渡部昇一氏がまちづくりを語る

3月26日（日）、市民憲章などの制定を記念してまちづくり講演会を開催します。講師は日本の歴史に造けい深い渡部昇一さん。奮ってご参加ください。

講演



渡部昇一上智大学名誉教授

3月22日には、合併後1周年を迎え、新・総社市の「市民憲章」、「市の花」、「市の木」および「市の鳥」が制定されます。この制定を記念して、渡部昇一上智大学名誉教授をお招きして、まちづくり講演会を開催します。大切にしたい日本人の心を通して吉備文化の香りと暮らすヒントを熱く語っていただきます。

日時 3月26日（日）、午後2時から4時まで
場所 総合文化センター（市民会館）
演題 「大切にしたい日本人の心とまちづくり」
講師 上智大学名誉教授 渡部昇一
受講料 無料（整理券をお配りします）
その他 整理券は、市役所玄関、支所、出張所、地区公民館にあります。
問い合わせ まちづくり支援室 まちづくり支援係（☎8242）

◎渡部昇一（わたなべしげいち）プロフィール 昭和5年、山形県鶴岡市生まれ。上智大学文学部英文科卒。同大学院西洋文化研究科修士課程修了後、昭和30年同大学助手に任命され、同年ドイツ・ミュンスタール大学に留学する。昭和35年上智大学文学部英文科講師、助教授を経て教授となる。平成13年上智大学名誉教授。▼学会役職：政府委員、国語審議会委員など ▼受賞歴：第24回日本エッセイストクラブ賞（昭和51年）「腐敗の時代」、第一回正論大賞（昭和60年）